

平成24年9月12日

1 理事長ごあいさつ

公益財団法人深井奨学財団

理事長 住田 笛雄

本財団は、昨年の平成23年4月1日付きで、公益財団法人深井奨学財団に移行して、平成24年3月31日に初年度の決算を無事迎えることが出来ました。第1年度の事業報告等を「電子公告」するにあたり、お礼の一言と事業のあらましをご報告申し上げます。

深井奨学財団からお礼と報告

平成23年度は、「深井奨学財団(戸山高校奨学基金)」に、265件の個人会員、卒業生の諸団体から、総額6,040,000円(予算:4,000,000円)のご寄附を頂きました。平成22年度の件数は235件でしたので、より多くの方々に協力をいただきましたことと高額のご寄附をいただきました結果で、心から感謝申し上げる次第です。

なお、寄附者のご氏名のみを「城北会誌第60号」に掲載させていただき謝意を表します。ご協力ありがとうございます。

財団の平成23年度の奨学事業実績は、中途辞退者を含め延べ奨学給費生31名に342万円(うち他校の2名は、東日本大震災により都立高校への編入生)、大学入学お祝い金は、対象者11名中の3名(1人24万円)のみで72万円。合計414万円を給付いたしました。御礼申し上げます。

平成24年度の事業計画は、本財団が公益財団法人移行にともない戸山高校以外の他の都立高校へ広く給付が求められており、戸山高校30名、他の都立高校4名計34名とし、経常費用予算は、奨学事業費は889万円、管理費等を含め経常費用計934万円強の予算といたしました。

本来、皆様の寄附を奨学基金に積み立て、その基金の運用益で奨学事業を運営するのが基本ですが、昨今の運用利回りではそれもかなわず、皆様のご寄附に頼って奨学事業を推進している次第です。この点をよろしくご賢察いただき、伝統ある奨学事業にご理解を賜り、ますますの事業内容の充実と財団の財政基盤の強化を計るため、今後とも皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

深井特別功労者の顕彰について

本財団では、寄附累積金額10万円以上の方を「深井功労者」とし、さらに寄附累積金額50万円以上の方を「深井特別功労者」として「城北会誌」誌上において顕彰させていただいておりました。一昨年の一同窓生による高額な遺贈に対する謝意の顕

わし方について理事会で検討しました結果、深井鑑一郎先生の胸像の台座の側面をお借りして、1985年以降の「深井特別功労者」全員の顕彰銘板46名分を貼り付け、また、毎年度新たになられた「深井特別功労者」の顕彰銘板を追加貼り付ける事として、永年の感謝を刻すことにいたしました。以上ご報告申し上げます。

(附記：平成24年6月14日定時評議員会において、大山綱明理事が理事長を退任し、住田笛雄理事が理事長に就任いたしました。)

#### 深井奨学財団事務局から

1. ご寄附をいただける場合は、1,000円単位でお願いします。
2. 領収書を送付しますので、寄附者の氏名、住所を連絡願います。
  - ・ 郵便局振込みのとき、払込取扱票に氏名、住所を記入願います。
  - ・ 銀行振込のとき、事務局に電話、FAX、メール等で連絡願います。

3. 振込先及び口座名は、下記の通りです。

振込先	店名	口座名	種目	口座番号
ア 郵便振替		公益財団法人深井奨学財団		00110-6-55476
イ ゆうちょ銀行	019店	ザイ)フカイショウガクザイダン	当座	0055476
ウ みずほ銀行	高田馬場支店	ザイ)フカイショウガクザイダン	普通	2779923

4. ご質問、お問合せは、深井奨学財団事務局にご連絡下さい。

連絡先： 162-0052 東京都新宿区戸山3-19-1 都立戸山高等学校内  
電話03-3202-3349 E-meil: fukai@toyamaob.org